

夢 はばたけ未来へ！ ～ きみだけの「Hakuou High school Story」を ～

3 年次進路決定・合格状況

令和6年度卒業生の進路概況

1 概 況 3 年次生 139名 (男65名 女74名) 令和7年2月28日現在

	四年制大学			短期大学			専門・各種学校				公務員	民間就職	臨時的 仕事	就職 未定者	進学 未定者	進路 未定
	国 公立	私立	計	国 公立	私立	計	大学 校・ 高技 専	看護	その他	計						
男	0	14	14	0	1	1	0	1	13	14	1	32	0	3	0	0
女	0	5	5	2	4	6	0	4	26	30	2	27	0	4	0	0
計	0	19	19	2	5	7	0	5	39	44	3	59	0	7	0	0

2 合格状況

①四年制大学

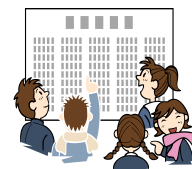
東北学院大学(経営1・経済1) 尚絅学院大学(人文社会2) 石巻専修大学(経営6・人間1・理工2)
東北文化学園大学(工学1) 東北福祉大学(社会福祉1)
城西大学(経営1) 新潟食料農業大学(食糧産業1) 横浜創英大学(看護1) 横浜商科大学(商1)

②短期大学

三重短期大学(生活科学1) 山形県立米沢女子短期大学(日本史1)
仙台青葉学院短期大学(こども2・栄養1・ビジネスキャリア1) 仙台赤門短期大学(看護1)

③専門・各種学校(大学校・看護学校を含む)

仙台医療センター附属仙台看護助産学校 気仙沼市立病院附属看護専門学校
仙台市医師会看護学校 葵会仙台看護専門学校 水沢学苑看護専門学校
仙台医療秘書福祉&IT専門学校 国際医療福祉専門学校 仙台医療福祉専門学校
仙台リハビリテーション専門学校 東北動物看護学院(4)
東京法律公務員専門学校仙台校(3) 仙台大原簿記情報公務員専門学校
国際マルチビジネス専門学校
花壇自動車大学校(2) 仙台工科専門学校 東北電子専門学校(3)
宮城調理製菓専門学校 仙台スイーツ&カフェ専門学校
仙台幼児保育専門学校(2) 仙台リゾート&スポーツ専門学校
仙台ビューティーアート専門学校(4) 仙台ヘアメイク専門学校(5)
仙台ウェディング&ブライダル専門学校
仙台デザイン専門学校(2) 仙台デザイン&テクノロジー専門学校(2)
仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校




3 就職採用内定状況

①公務員

栗原市(一般行政) 一関市(一般行政) 刑務官

②民間就職

株式会社勝野製菓宮城 筑波ダイカスト工業株式会社宮城工場 株式会社ネクスト(3)
HOYA株式会社ペンタックスライフケア事業部宮城事業所 東北部品株式会社
ミヤマ東日本株式会社 株式会社東北イノアック築館工場 佐川急便株式会社
KOD TEC株式会社 株式会社薬王堂(3) 株式会社ベルジョイス 株式会社おてんとさん
太陽鋳油株式会社(2) 株式会社デンコードー 株式会社セキムラ(2) 協業組合アクアテック栗原(2)
エスビー食品株式会社宮城工場(2) 迫リコー株式会社 株式会社登米精巧 株式会社北光南方工場
株式会社登米村田製作所(2) 仙北信用組合 医療法人仁泉会介護老人保健施設なかだ
株式会社日本エンジニア 産電工業株式会社 日本通運株式会社仙台支店
株式会社日産サティオ宮城 株式会社フジ・コーポレーション(2)
株式会社メディアステーション大崎オフィス 株式会社ホテル佐勘 
水戸屋開発株式会社ホテルニュー水戸屋 松月産業株式会社
株式会社ソーワダイレクト石巻グランドホテル 株式会社浦島アインパルラ浦島(2)
医療法人松田会 日本郵便株式会社郵便事業総本部東北支社
大江戸温泉物語ホテルズ&リゾーツ株式会社(2) ALSOK宮城株式会社
SWS東日本株式会社 株式会社ヨシムラ 東北アルフレッサ株式会社 イワセキ株式会社
一関信用金庫
東鉄工業株式会社 カルビー株式会社 トヨタ自動車東日本株式会社 株式会社ロピア

～ 私の進路選択 ～ 織田 智加来 (数学)

私の進路を振り返ると、一つの出会いが大きなきっかけでした。それは、私がまだ1歳の頃、家に来た業者の方から頂いた電卓です。当時の電卓は高価なものだったはずですが、電卓に執着していた私を見て授けてくださいました。もちろん当時の私は、電卓の使い方を理解していたわけではないでしょう。しかし、ボタンを押せば数字が変わるということが面白かったのか、いつしか数字そのものに興味を持つようになりました。

その後、私は進学校へ進学し、教員になりたいという夢を抱くようになりました。特に、高校3年生の時には受験勉強に励み、1日当たり10時間から13時間ほど学習に取り組んでいたと思います。休憩の代わりに数学の問題を解くことも多かったです。携帯電話の使用は、今の規模で例えるなら、大きく見積もって1か月当たりデータ通信量1GB程度(Wi-Fiなし)でした。

しかし、現実はその簡単ではないもので、センター試験(現:共通テスト)の結果は振るいませんでした。第一志望校の判定はD判定でした。そのような中、当時の進路部長の先生は「数学ではなく物理を重点科目として出願してみてはどうか」とアドバイスをくださいました。と言うのも、第一志望校の理学部入試では、数学・物理・化学・生物・地学の中から1科目を選び、その科目だけ点数配点を高くできる仕組みがありました。数学では差がつきづらく、逆転を狙うなら物理の方が良いという判断だったのでしょう。その言葉を信じ、物理を武器に挑んだ結果、逆転合格を果たすことができたのです。

大学生活では、学友に恵まれ、勉学はもちろんのこと、様々な活動を楽しみました。しかし、部活動をもう少し続けたい、もう少し学生でいたいという後ろ向きな理由から大学院に進学しました。結果として、この選択が数学との本格的な出会いにつながりました。

大学院では、「数学を“探究”すること」に触れられた気がします。ほぼ一日中学習に取り組んでも、1ページも論文を読み進められないことは日常茶飯事でした。そこで、自分が数学を分かっていることを知ることができました。こう書くと、何か傲慢な感じがして表現が好きではないのですが、いわゆる「無知の知」に触れられたということなのだと思います。

その後、私は宮城県の教員として採用され、現在に至ります。

私の進路選択はこれで終わりではありません。今後も続いていきます。「隣の芝生は青い」ということわざのように「あのときは良かったな。」と感じることは多いですが、「今」が「あのとき」になるように努力や選択を続けなければいけません。

さて、皆さんの進路選択はどんなものですか?重要な選択はこれからあるのかもしれませんが、上手くいかないことも多いでしょう。自分の意思での選択がこれからの自分を形作っていきます。未来のあなたが、過去のあなたを誇れる人生になりますように。